

長野市公共交通活性化・再生協議会「自転車活用推進部会」委員名簿

区分	団体名	職名	氏名	備考
道路管理者	国土交通省関東地方整備局 長野国道事務所 交通対策課	課長	大島 孝之	
	長野県長野建設事務所 計画調査課	企画幹兼 計画調査課長	西澤 賢	
警察関係者	長野県長野中央警察署 交通第二課	係長	林 良樹	
	長野県長野南警察署 交通課	係長	木村 文吾	
学識経験者	信州大学 工学部建築学科	名誉教授	高木 直樹	部会長
利用者代表	長野市地域女性ネットワーク	会長	柳原 静子	
	長野市交通安全家族連絡会	代表	丸山 幸恵	

第7章 計画の推進体制と進捗管理

1 推進体制

計画の目標達成に向け、庁内の関係部署が緊密に連携しながら、個別の施策・事業の実施状況を確認するとともに、課題等を検討し、施策の推進を図ります。

また、進捗状況については、道路管理者、警察、学識経験者、自転車関係者等で構成する「長野市自転車活用推進部会」に毎年報告し、計画全体の進捗状況の評価や事業の見直し等を確認します。長野市自転車活用推進部会は、本計画の上位計画である「長野市公共交通ビジョン」の進捗管理を担う「長野市公共交通活性化・再生協議会」の部会であることから、公共交通ビジョンに基づく各種施策とも連携しながら、各施策を推進します（図 21 参照）。

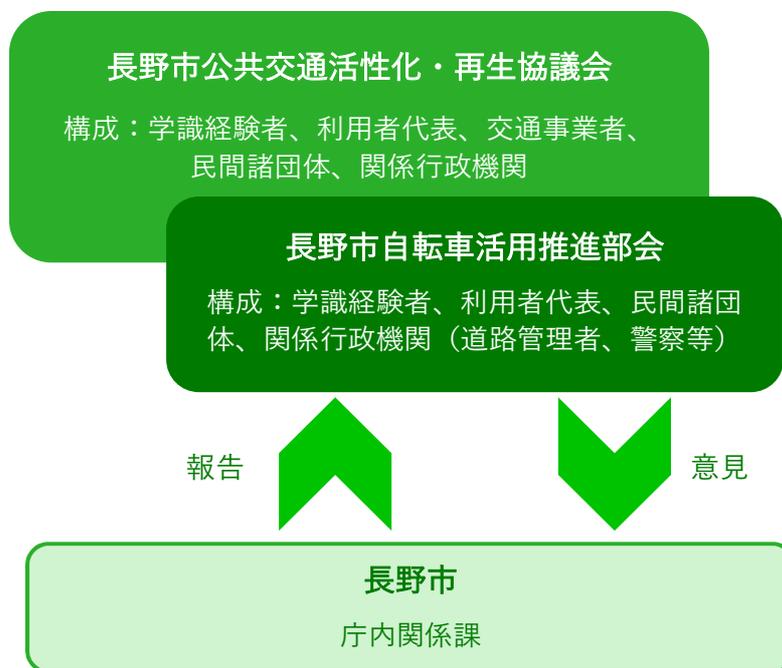


図 21 本計画の推進体制

2 進捗管理

本計画を確実に推進するためには、計画に基づいて施策を実施するとともに、その結果について評価・検証し、必要に応じて施策の内容を見直すといったフォローアップが欠かせません。そこで本計画の進捗管理は、PDCA サイクル（「Plan(計画)」、「Do (実行)」、「Check (検証)」、「Action (改善)」）を適用し、継続的かつ着実な展開を図ります。

なお、計画の進捗状況については、毎年度開催する長野市自転車活用推進部会へ報告し、取り組みについての助言を受けることとします（フォローアップ）。フォローアップの実施結果は各年度の実績としてとりまとめ、公表します。

また、自転車ネットワーク路線については、短期整備期間中に整備状況の進捗管理や整備の効果検証を行い、必要に応じて見直しを行います。